

街になってほしいが決意を問う。

答 市がさらに魅力を高めるには、安全・安心で、快適に過ごせるまちづくりが重要。たばこを吸う人も吸わない人も全ての市民が誇れる街となるよう、モラル・マナー向上や受動喫煙防止対策にしっかりと取り組んでいく。



市の受動喫煙対策やモラル・マナーのパンフレット

問 南区の地域交流センターに導入する機能は、地域の声を聞きながら検討を進めるよう要望する。また、早期事業化できるように整備場所の選定はスピード感をもって取り組むよう要望するが、市長の意気込みを問う。

答 地域の期待は非常に大きいと認識している。本年7月には地域との意見交換も開始するなど基本構想の策定に向けた検討を着実に進めている。引き続き地域の意見を伺いながら、整備に向けた検討をしっかりと進めていく。

子ども育成、教育など

子ども ステップファミリーについて
市民ク 実態調査を

問 さまざまな子育てや家族の問題とステップファミリー

との関係性を把握する必要がある。再婚件数の3割を占めるステップファミリーについては実態調査すべきと考えるが所見を。

答 子育て家庭の支援として、相談者の話を丁寧に傾聴し、問題の背景や要因などを適切に把握、理解した上で助言を行うとともに、必要に応じ関係機関につながるなどの対応を行っている。引き続き、各家庭の状況に応じたきめ細かな支援に取り組んでいく。

子ども 一時預かりサービスの分りやすい情報提供を
維新 ※ステップファミリー
男女のどちらかあるいは両方に子どもがいる状態で、男女が、事実婚を含め、結婚をしてきた家族

問 市の一時的な子どもの預かりサービスについては、LINEでチャットボットによる案内を行っているが、用途や年齢等に応じて最適な事業を案内できるように改良が必要である。分りやすい情報提供が必要だが所見を。

答 チャットボットでは内容が必要な方ためにホームページのリンクを載せている。またプッシュ型で情報提供するため、子育て支援サービスの紹介動画をSNS等で配信できるように準備を進めている。

子ども こども基本法の理念浸透のため子どもの権利条例が必要
無所属

問 子どもの権利を守ることを目的としたこども基本法が令和5年4月に施行され、国や自治体には成すべき重要な役割がある。社会全体への理念の浸透のためには、子どもの権利条例が必要と考えるが所見を問う。

答 次期教育振興基本計画については、計画の趣旨が明確に伝わるよう構成を体系的に整理するとともに、文章や体裁をより分りやすくし、策定後は概要版を作成するなど、多くの関係者に理解いただけるよう工夫していく。

問 市子ども総合計画では一貫して「子どもの権利の尊重」を掲げ、施策を推進してきた。今後とも、法や計画に基づき施策を推進するとともに、さまざまな機会を捉え、子どもの権利の普及啓発などに取り組んでいく。

答 福岡女子高校、博多工業高校の今後の方向性について問う
維新

問 専門学科を有する福岡女子高校、博多工業高校の課題や在り方の検討状況、今後の方向性について問う。

答 社会経済情勢の変化に伴い求められる人材像も変化しており、有識者会議を設置し今後の在り方を検討している。福岡女子高校は令和9年度をめどに学科を改編し、併せて共学化する予定。博多工業高校は同年度をめどに学科を改編するとともに、高度なデジタル人材育成のため3年間に限らない学びの検討を進めていく。

教育 シンプルかつ分りやすい教育振興基本計画の策定を
無所属

問 第3次福岡市教育振興基本計画については、力強い教育改革のメッセージが伝わるようになるべくシンプルに、そして全ての関係者にとって分りやすい内容やデザインにすべきと考えるが所見を問う。

答 次期教育振興基本計画については、計画の趣旨が明確に伝わるよう構成を体系的に整理するとともに、文章や体裁をより分りやすくし、策定後は概要版を作成するなど、多くの関係者に理解いただけるよう工夫していく。

商業、観光、文化、農林水産業、港の整備など

文化 貴重な史跡で観光名所である福岡城天守台の発掘調査を
自民

問 福岡城は歴史的建造物が多数存在する貴重な史跡であり観光名所である。ライトアップ事業で市民の関心が高まっている今、天守閣の存否の論争にピリオドを打つためにも、天守台の発掘調査を実施されたいが所見を問う。

答 福岡城は貴重な歴史資源で、市民の憩いの場、重要な観光資源である。天守閣の存否の議論を進め、市民がより地域への愛着と誇りを持つ一助となるべく、天守台と周辺の発掘調査に向けて文化庁と協議していく。

港 博多港については市の将来を見据え、次の手を打つべき
自民

問 カーボンニュートラルを実現した都市の実現のためにも、荒津地区をモデル地区として磨き上げることがさらなる博多港発展の起爆剤となる。アイランドシティ整備事業もめどが立つ中、博多港ひいては市の将来を見据え、次の手を打つべきだが所見を問う。

答 脱炭素社会への対応など、博多港に求められる役割が



博多港(荒津地区～アイランドシティ)

多様化している。今後とも港湾機能の充実・強化にしっかりと取り組み、「活力と存在感に満ちた日本の対アジア拠点港」を目指していく。

港 港湾労働者不足への対策を
市民ク ※カーボンニュートラル
人の活動に伴って発生する温室効果ガスの排出量と森林保全などにより吸収される量との間の均衡が保たれた状態

問 近年、船舶へのコンテナの積み替えや荷さばき業務などを担う港湾荷役の担い手不足が急速に顕在化していると聞く。博多港が職場として選ばれる港になるよう、労働環境の改善を含め、取り組みを進めるべきだが所見を。

答 少子高齢化が進展する中、全国的に人手不足が生じており、博多港の労働者不足についても同様と考える。港の仕事の認知度やイメージ向上に取り組むなど、多様な人材が活躍できる環境づくりにも今後協力していく。

経済 特定創業支援等事業の相談窓口の改善を
維新

問 特定創業支援等事業において、創業に必要な経営・財務・販路拡大・人材育成の知識を学べないケースがあると聞いたが、どのように認識しているか。また、現状の課題について所見を。

答 特定創業支援等事業の経営相談窓口については、幅広い経営課題に対応しているものの、相談を受ける診断士ごとに専門分野があることは認識している。引き続き、相談内容に適した専門家を選択できるよう周知に努めていく。

経済 優位性のある分野に特化したスタートアップ支援を
自民

問 九州大学の研究シーズやスタートアップの現状、関連企業の集積状況などを分析し、将来的に市のリーディング産業になるような視野を持って、優位性のある分野に特化したスタートアップ支援をすべきだが所見を問う。

答 世界の潮流や質の高い支援策の実施という観点から、スタートアップや大学の研究シーズなどの現状を踏まえ、産業化も視野に入れながら、市に優位性がある分野に取り組むスタートアップへの支援の重点化を検討していく。

経済 金融・資産運用特区指定に伴う市民の金融リテラシー向上を
無所属

問 企業のオーナーが外国人投資家へ変わっていくれば、グローバルという名の下で、福岡、博多の文化も街並みも次世代に残さねばならないという価値観そのものが失われていくのではないかと市民の金融リテラシーの向上が急がれると考えるが見解を問う。

答 金融経済教育については、金融経済教育推進機構による金融リテラシーの向上に向けた取り組みが、本年8月から本格的に始められたところであり、その取り組みを注視していく。

このほかの主な質問

- 要介護認定申請から認定までに要する手続きと日数について
- 九大箱崎キャンパス跡地について
- 長期療養中である病児のご家族支援について
- 带状疱疹予防ワクチンの定期接種化に向けての取り組みについて
- キャリア教育のための体験型学習施設の整備
- 博多港の環境改善について